

2018 年度共通教育科目 FD 報告活動報告

共通教育委員会委員長
佐々木克巳

標記の活動報告(外国語科目・英語展開科目を除く)を科目群毎に述べる。

● 宗教科目(宗教教育委員会)

・「宗教論受講生対象講演会について」

この講演会は、「宗教論」受講生全員を対象とした講演会であり、鳥巢学長の就任後初めての学長講演会であった。

「カトリック大学で学ぶ意味を考える」という演題で、各クォーターに1回ずつ、計4回の講演会を開催した。各講演会終了後、受講生のアンケート回答を集め、回答内容を科目担当者や学長の間で共有し改善のための資料としている。

講演会日時:【第1クォーター】2018年 5月23日(水)13:30~15:00 フラッテンホール

【第2クォーター】2018年 6月13日(水)13:30~15:00 G30 教室

【第3クォーター】2018年 10月 3日(水)13:30~15:00 フラッテンホール

【第4クォーター】2018年 12月12日(水)13:30~15:00 フラッテンホール

・「宗教科目担当者懇談会」の開催

今年度は、2019年2月25日(月)に開催した。各担当者が自分の授業運営について、現況や課題の報告を行い、意見交換を行った。また、授業で使用している資料の回覧も行われた。

授業運営の課題については、昨年と同様「学生の宗教に対する興味を惹くには工夫が必要」との声や「どのように出席を確認すればよいか」等についての意見が複数あがり、各担当者が工夫している点等を分かち合った。

他にも、例えば以下の意見があげられた。

- ・週2回授業があるので、前の授業で教えたことを学生が覚えており、続きの話がし易い
- ・リアクションペーパーを読む時間がない
- ・学生の質問に答える時間がない
- ・1クラスの定員設定が多いのではないか

など、メリット、デメリットそれぞれの意見があった。

これらの意見交換を踏まえ、今後も継続して意見交換・情報共有をしていくこととした。

● 体育科目・スポーツ科目(体育教育センター)

基礎体育 A・B の学修促進を図るため、体育教育センター内の下位組織として体育科目を運営する会議を構成した。合理的配慮を必要とする学生を含め、クォーター制に合わせた教育内容の

充実を図ることを目的として、カリキュラム変更に合わせて成績評価基準の審議に付随した FD 活動、および懇談会(2018年5月12日(土))を実施した。その結果、専任教員・非常勤講師ともに、授業運営、カリキュラム改善に関する知見を生かした学修促進となった。

●情報倫理・情報科目(情報センター)

1. 開催主体

情報センター情報教育部門会議

2. 対象者

2018年度「情報倫理」科目担当者

3. 開催日時

2019年3月18日(月)13:30-14:30

4. 開催場所

S28 教室

5. 参加者

(1)理工学部

栗原寛明、金山知俊、大月英明、杉原佳太

(2)国際教養学部

後藤邦夫、吉田敦

(3)事務局

大宮則彦、近藤健司

6. テーマ

2018年度「情報教育」FD 研究会

7. 意見交換内容

(1)2018年度実施状況の共有および2019年度に向けての確認事項

・グループ間格差について

・グループ内で真面目に取り組まない学生への対応

→明らかにグループワークに関わっていない学生は、個別に評価を下げるのもあり

・クラス分け:2019年度も方法は同じだが、グループ間の人数調整は適宜行ってよい。

・出席確認:各教員の方法で行う(提出物、出席表、WebClass等)

・テキスト:2019年度版になるが、章立てに大きな変更点はない。(著作権法の改正が反映されている)

・ビデオ作品集:新たに7集が提供されたので、半分くらいを新しい動画に入れ替える予定。

・動画の変更に合わせて小テストの内容を変更する予定。

・レポート作成:研究倫理パンフレットの配布に合わせて、1回目のeラーニングでレポート作成について

触れる予定。

- ・レポート相互評価:様式を変更予定(レポートの概要を記録することとし、疑問点はオプション)
→後日、書式を共有する。
- ・発表課題:変更予定なし。テーマが同じだとグループ発表が似てしまう。テーマに幅を持たせる等、
発
展的な工夫は各自で。
- ・TA:各グループとの関わりを持たすために、グループ様子を一行メモする指示しているが、
WebClass
に取り込む予定。
- ・ベストアワード発表のための集計用紙を TA に持たせるのがよい。
- ・用紙残部:TA が回収し、情報センター事務室に持ち帰るよう徹底する。
- (2)その他
- ・レポート保存:学生が授業内で提出したレポートは1年保存とする。(WebClass 内のデータは 6
年保
存)
→2017 年度分の提出物は、年度末に機密廃棄する。

● 「人間の尊厳」科目(人間の尊厳科目委員会)

2019年2月25日(月)17時から18時30分までR棟4階会議室にて、「人間の尊厳」科目担当者懇談会を開催した。「人間の尊厳科目で何を教えられるのか」というテーマで奥田太郎先生(社倫研)に話題提供していただき、具体的な授業技法について情報を共有すると同時に、科目のカリキュラム上の位置づけについても意見交換を行なうことができて有意義だった。出席者は、話題提供者を含む教員11名と共通教育事務室から1名。

● 基盤・学際科目(基盤・学際科目委員会)

基盤・学際科目の位置付け、基盤・学際科目の各科目の関係を示す『20189年度基盤・学際科目案内』を作成し、新入生の学科別ガイダンスで配付した。この作成の過程が、各コーディネーターが基盤・学際科目の全体像を明確に捉えることや、コーディネーターと各担当教員、また、コーディネーター同士を結ぶ仕組みとして機能した。

● キャリア教育科目(キャリア支援委員会)

・キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」報告会

日時:10月3日(水)3限、4限

内容:インターンシップ実習の成果報告会の司会進行と学生に対する全体まとめおよびフィードバックを行った。

・キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」実習受入機関との意見交換会

日時:10月3日(水)15:15～

内容:インターンシップ研修をさらに充実させ、大学・受入機関双方にとって意味のあるものにするため、学生受入機関からの意見・要望等を伺った。

● 海外研修科目(国際センター)

2018年12月5日(水)に開催された国際センターFD研修会「COILの実践と可能性について」(講師:関西大学国際部教授 池田佳子氏)に、科目担当者が参加し、他大学における学生交流の事例を聞き、意見交換を行った。